

令和元年度事務事業評価（外部評価）最終結果表

No.	事業名	事業主管課	根室市外部評価委員会による評価結果						事業主管課による対応結果			
			個別評価（多数決結果）					全体評価	外部評価委員の意見・コメント等	対応結果	今後の対応結果（方針）等	令和2年度予算内容及び対応状況
			不要 (廃止)	民間	委託	要改善	現行 どおり					
1	高齢者等緊急通報サービス事業	市民福祉部介護福祉課	0	0	0	3	1	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者の世帯数に比べ利用者が少ないことから事業内容について町会等を利用し幅広く市民周知する方策を検討して欲しい。 ■親族等の協力員が確保できない場合、民間警備会社が協力員となるサービスについて、周知することにより利用者は増加すると思う。 	改善	<p>本サービスはひとり暮らしの高齢者に緊急通報装置を貸与し、急病や事故などの緊急事態発生時に迅速な救援活動と日常生活の安全確保並びに精神的な不安解消を図るものであります。</p> <p>対象者の把握はご家族からの相談はもとより、民生委員や介護事業者、高齢者見守りサポーター、近隣住民など、地域の見守り活動が大きな役割をはたしていますが、今後におきましてもこのような地域でのささえ合い活動を推進するとともに、幅広く市民周知を行い、警察や消防とも連携を図りながら高齢者福祉の向上に努めて参ります。</p>	<p>【令和2年度】高齢者等緊急通報サービス事業 756千円 【令和元年度】高齢者等緊急通報サービス事業 737千円 (比較増減) 19千円増</p> <p>■新年度においては、関係機関との連携により福祉的支援が必要な方を把握し適切な支援へと繋げるとともに、より安心・安全な生活の実現にむけて親族・地域社会のささえ合いを推進して参ります。</p>
2	未来応援学習サポート事業	市民福祉部社会福祉課	0	0	0	1	3	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども達が学習支援事業に何を求めているのか、子どもの状況を確認したうえで具体的なニーズにあわせたプログラムを作成すること。 ■利用者数が少ないことから、個々にあった指導はしやすいが、もう少し利用者が増えればと考える。 	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■児童生徒がそれぞれの夢に挑戦できるよう、幼児期の学ぶ意欲の喚起、学齢期における学習習慣の定着・学力向上のため、成長段階に即した子どものステージに対応する計画的な支援に努めてまいります。 ■児童生徒のプライバシーに配慮しつつ、引き続き本事業の周知や関係部署や関係機関との連携を図り、学習習慣の定着や学力向上を目的として、更なる利用者の増加に努めてまいります。 	<p>【令和2年度】未来応援学習サポート事業 1,341千円 【令和元年度】未来応援学習サポート事業 1,764千円 (比較増減) 423千円減</p> <p>■新年度については、児童生徒個々の成長段階に即した計画的な支援に努めるとともに、関係機関との更なる連携により、利用者増加に努めてまいります。</p>
3	学力向上対策事業	教育委員会教育総務課	0	0	0	4	0	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども目線に立ち、学校が目指す授業の在り方、なぜ勉強が必要なのか等、生徒と共有し目標設定を行う。 ■将来の夢に向かい、その為に進学が必要である等具体的に示し、選択肢を与え、子ども達自身がそれを考える取り組みが必要である。 ■先進地とのWEBを活用したICT機器によるグループワークを検討して欲しい。 	改善	<ul style="list-style-type: none"> ■令和2年度より「新学習指導要領」が実施されることから、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、先進地視察や講師を招いた模範授業等を実施しておりますが、今後も効果的な授業づくりの検証・改善を進めるための取組を推進するとともに、児童生徒の視点を踏まえた学校目標等の設定について、校長会をはじめとする関係機関と協議の上、検討して参りたいと考えております。 ■児童生徒の将来の夢の実現に向けて、勤労観やキャリア教育の充実について、検討して参りたいと考えております。 ■WEBを活用したグループワークについては、校内のICT環境の整備を進めるとともに、先進地や関係機関と協議の上、検討して参りたいと考えております。 	<p>【令和2年度】学力向上対策事業 4,407千円 【令和元年度】学力向上対策事業 4,401千円 (比較増減) 6千円減</p> <p>■新年度において、国の「GIGAスクール構想」に基づき、タブレット端末などのICT環境の整備を図り、先進地との連携・構築についても検討して参りたいと考えております。また、子どもたちが社会を生き抜くために必要な資質・能力を育むため、校長会等と連携の上、引き続き効果的な授業づくりの検証・改善に努めるとともに、将来の夢の実現に向けたキャリア教育の充実についても検討して参ります。</p>
4	みらいのアスリート応援事業	教育委員会社会体育課	0	0	0	1	3	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■今年、ダンスの全国大会に出場したチームがあることから、ダンスサークル等の一般サークルや今後授業で行われる可能性のある競技等への事業拡大を検討して欲しい。 ■指導者招へい、指導者研修などにより根室市のスポーツが底上げされるよう事業を推進していただきたい。 	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■ダンスサークル等の一般サークル等への事業拡充については、市民からの要望が現在なく、課題とされておりませんので、今後内容を精査し、事業拡大について検討していきたい。 ■平成30年度には平野美宇選手のお母さんを講師として招へいしており、競技の普及と競技力向上の効果があったことから、今後においても指導者招へい、指導者研修について事業を推進していきたい。 	<p>【令和2年度】みらいのアスリート応援事業 5,320千円 【令和元年度】みらいのアスリート応援事業 5,000千円 (比較増減) 320千円増</p> <p>■新年度につきましては、前年度よりも多い予算を確保し、スポーツ競技の普及と競技力向上を目指して、講演会・講習会を開催して参ります。また、全道・全国・国際大会に参加するための遠征費の助成金につきましては、前年度同額の予算を確保し、利用者の促進に努めて参ります。</p>
5	青少年相談室管理運営経費	教育委員会社会教育課	0	0	0	1	3	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■相談しやすい環境づくりが必要であるため建物の改善を検討していただきたい。 ■小中学校で引きこもりや不登校となった場合、学校を卒業してからの、将来的なことを考え、社会参加の方法や仲間づくりの方法などについても支援が必要ではないかと思う。 	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■相談しやすい環境づくりは必要と考えており、市街地中心部でバス停などが近くにあるなど交通の利便性が高く、施設の性格上なるべく相談者の出入りが目立たないような建物が好ましいと考えており、適地について今後も検討したい。 ■支援の方策については、学校や市教委学校教育担当、ふれあいクラブ弥生等と連携を図るとともに、他都市の状況を参考にしながら調査・研究を進めたい。 	<p>【令和2年度】青少年相談室管理運営事業 1,066千円 【令和元年度】青少年相談室管理運営事業 914千円 (比較増減) 152千円増</p> <p>■新年度においても前年度並みの予算を確保するとともに、開館時間を午前・午後各1時間延長（午前9時から午後5時まで）し、悩みを抱える青少年や保護者の相談機会の拡大と併せ、関係機関・団体との連携強化を図ります。</p> <p>■相談環境改善のための新たな開設場所の選定については、今後においても検討してまいります。</p> <p>■不登校児童・生徒への支援については、学校・学校教育担当・ふれあいクラブ弥生等と情報共有しながら、将来を見据えた指導・助言に努めてまいります。</p>

令和元年度事務事業評価（外部評価）最終結果表

No.	事業名	事業主管課	根室市外部評価委員会による評価結果						事業主管課による対応結果					
			個別評価（多数決結果）					全体評価	外部評価委員の意見・コメント等	対応結果	今後の対応結果（方針）等	令和2年度予算内容及び対応状況		
			不要 (廃止)	民間	委託	要改善	現行 どおり							
6	まちづくり協働事業	総合政策部 総合政策室	0	0	0	3	1	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■今後とも市民主体・協働を軸にして活動してください。 ■市民主体・市民発案という形で本来勤められていくものであるが、段々と件数が減少しているため、こんな時にこんなことが出来るなど、市民が活用しやすいような内容としての周知等を検討して欲しい。 	改善	<ul style="list-style-type: none"> ■本事業においては、事業実施後すみやかに、ホームページやフェイスブック等で、取り組み内容について市民に周知することで、市民協働推進をはかって参りたい。 	【令和2年度】まちづくり協働推進事業 700千円 【令和元年度】まちづくり協働推進事業 500千円 （比較増減） 200千円増 <ul style="list-style-type: none"> ■新年度の予算措置においては、増額し、事業の実施に努めて参りたい。 ■また、市民周知の方法においては、取り組み内容について、より市民に伝わりやすい周知に努めて参ります。 		
7	子育て環境整備事業（公園）	建設水道部 都市整備課	0	0	0	3	1	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■整備等は、現行どおり行いながら各公園が幅広い年齢層に活用してもらえるよう、今後周知等について検討していただきたい。 ■活用という点において市民の側にも意識に変革が求められており、行政からの利用促進に関する周知と活用する住民側からの改善要望の両方が求められている。 	改善	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の更新においては、更新対象となる公園の町内会等へ聞き取りなどを行いながら、大人向けの健康器具の設置など、地域にあった施設の整備を進めたい。 また、幅広い年代の方に利用してもらえるよう、周知方法等について検討したい。 	【令和2年度】子育て環境整備事業（公園） 2,815千円 【令和元年度】子育て環境整備事業（公園） 3,315千円 （比較増減） 500千円減 <ul style="list-style-type: none"> ■新年度も引き続き予算措置をし、事業を実施する。なお、外部評価委員会の意見を踏まえ事業実施の周知等に取り組みます。 		
8	根室なでしこ応援事業	水産経済部 商工観光課	0	0	0	4	0	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■事業者登録が少なく、またこの制度を知らない方も多いと思う。事業内容について、市民にも事業者にもわかりやすく周知出来るよう進めてほしい。 ■企業側がどんな人材が必要であるかを確認しつつ、募集をかける場合は募集要件（資格）などを標記し周知すると良いのではないかと。（企業となでしこバンクとのマッチング） 	改善	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、事業周知について十分な対応が出来ていないことから、職場体験実習受入事業者の伸び悩みがあり、なでしこバンク登録者とのマッチングに繋がっていない状況にある。事業者登録には、意欲的な女性の確保につながる点や、新人研修などに割かれる時間など、間接コストの削減に加え、現場体験を通して、職業適性や人間性などを確認した上で採用に繋げることが可能となる点など、様々なメリットがあることを伝えながら、登録増加に取り組む。 また、資格取得支援の制度内容と支援対象資格についての周知を十分に行いながら、なでしこバンク登録者と事業者とのマッチングに努めたい。 	【令和2年度】根室なでしこ応援事業 817千円 【令和元年度】根室なでしこ応援事業 803千円 （比較増減） 14千円増 <ul style="list-style-type: none"> ■新年度については、課題である事業者登録の増加に向けて、事業内容等についてメリット等を掲載したチラシを作成の上、新聞折り込みをはじめ、企業訪問等の機会を通じて、参加事業者の登録増加に取り組んでまいります。 また、なでしこバンク登録者の増加に向けても市ホームページや新聞折り込み等の周知を図りながら登録者の増加に努め、現在の登録者についても定期的な電話ヒアリング等を実施の上、事業者とのマッチングに努めることとしたい。 		
9	森林環境保全整備事業	水産経済部 農林課	0	0	0	1	3	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■売却後の間伐材については、計画的かつ慎重に活用する必要がある。また売却先の市内業者の負担とならないように気を付けていただきたい。 ■自然環境が変化していく中、根室市民がより良い生活が出来るよう環境を維持してもらいたい。 ■大人向けの森林見学会などにより、市民に森林の大切さを知ってもらう機会について検討して欲しい。 	現行どおり	<ul style="list-style-type: none"> ■間伐・主伐事業については、引き続き、製材工場等の需要状況を踏まえた上で適正な事業量を検討するものとする。 ■計画的・長期的視点に立ち、市森林整備計画に基づき森林を適正に整備・保全する。 ■森林整備及び保全に対する地域住民の理解を得るためにも、木育をはじめとした森林環境教育の推進に努めてまいります。 	【令和2年度】森林環境保全整備事業 10,029千円 【令和元年度】森林環境保全整備事業 17,816千円 （比較増減） 7,787千円減 <ul style="list-style-type: none"> ■引き続き、計画的・長期視点に立ち、市森林整備計画に基づき市有林を適正に整備・保全に努めて参ります（令和2年度_植栽、間伐事業（2地区））。 ■また、森林環境譲与税を財源とした森林経営管理推進事業にて地域林政アドバイザー制度を活用するなかで、森林・林業行政を支援する体制を構築し、森林資源を有効的に活用することを図ります。 ■森林整備及び保全に対する地域住民の理解を得るためにも、木育をはじめとした森林環境教育の推進に努めます。 		
10	自然の番人推進事業	市民福祉部 市民環境課	0	0	0	3	1	要改善	<ul style="list-style-type: none"> ■ゴミに対する市民の意識をもっと高める必要があることから、教育現場での児童生徒への出前講座などによる教育やゴミのポイ捨てに関する条例の策定について検討してもらいたい。 ■啓発周知を強化しつつ、少しでも多く賛助企業・団体を拡大し、街全体でゴミをなくするよう努力する必要がある。 	改善	<ul style="list-style-type: none"> ■不法投棄防止の市民の意識を高めるための周知方法や回数などを検討し改善する。小中学校の衛生施設見学会などを利用し、ポイ捨て防止の大切さを教える。 ■根室市ポイ捨て等防止条例は、平成11年に制定済みだが、改正の必要性などについても検討する。 ■自然の番人宣言について賛同頂く事業所等を増やし、不法投棄防止に向けた市民周知について拡大する。 	【令和2年度】自然の番人推進事業 244千円 【令和元年度】自然の番人推進事業 208千円 （比較増減） 36千円増 <ul style="list-style-type: none"> ■小中学校の衛生施設見学会やボランティア清掃では、不法投棄やごみのポイ捨てを許さない心を育てる教育を心掛け、事業所に対しても「自然の番人宣言」の趣旨を説明し賛同事業所を増やすよう努めます。 ■不法投棄・ポイ捨て防止の周知についての啓発用看板も、より目につくよう心がけ、設置方法、条例についてもより効果があるよう検討してまいります。 		
経過概要			<ul style="list-style-type: none"> ■令和元年11月15日～19日 外部評価の公開実施に向けた市民周知（市HP・新聞等・ラジオ） ■令和元年11月19日 第1回会議開催（委嘱状交付、概要説明、事務事業評価の外部評価を実施） ■令和元年12月16日 評価結果を事業主管課へフィードバックの上、対応検討と結果報告について指示 						<ul style="list-style-type: none"> ■令和2年1月25日 新年度予算に関する理事者査定 ■令和2年1月29日 事業主管課による対応結果及び予算要求状況報告 			<ul style="list-style-type: none"> ■令和2年2月21日 新年度予算案の公表 ■令和2年3月19日 新年度予算案の議会議決 ■令和2年3月 第2回根室市外部評価委員会開催 ※書面会議による結果報告 		